



阿波藍ブラウスとシャツ生地を再利用したポロシャツを徳島県へ寄贈

～「阿波藍染オリジナル扇子」の通信販売も開始します～

2020年6月26日

JALは、地域と共に「地域の元気」を創る「新 JAPAN PROJECT」の一環として2016年8月5日に徳島県と包括連携協定を締結しました。当協定にもとづき、徳島県(阿波国)で行なわれる藍染め、「阿波藍」の振興に向けた取り組みとして、2017年から2019年の夏期(7月1日～9月30日)に、阿波藍ブラウスと阿波藍シャツを JAL の徳島空港スタッフが着用してきました。(*)

(*)弊社エリアニュース「徳島空港スタッフ「阿波藍」ブラウスを着用」参照 http://areanews.jal.co.jp/ja/attaches/pdf/tks_170531.pdf

このたび、2020年4月に JAL グループの制服デザインが刷新されたことに伴い、長く利用するほど味わい深い風合いとなり魅力を増すと言われる阿波藍ブラウスとシャツ生地を再利用して、阿波藍染ポロシャツを製作し、徳島県へ寄贈します。

古くから日本人の生活・文化に彩りを与えてきた伝統色であり「JAPAN BLUE」として世界に知られる藍色。なかでも代表的な存在といえるのが、藍染めの染料となる“すくも”の一大産地徳島県が誇る「阿波藍」で、地域の伝統産業として長い歴史を誇り、今あらためて注目を集めています。海外でも高い評価を集める藍色の魅力を昔ながらの製法を守る「長尾織布」が余すところなく表現した「阿波藍染オリジナル扇子」を、JAL 機内販売「JAL SHOP」7・8月号より通信販売で販売開始します。

地域に根差した活動を通じ、JAL は今後も地域活性化に努めてまいります。



「徳島空港スタッフ着用の阿波藍ブラウスとシャツ」



「阿波藍染ポロシャツ」



「阿波藍染オリジナル扇子」

＜お問い合わせ先＞日本航空 徳島支店 担当:坂本・芹澤
TEL:088-699-9260/携帯:080-4958-2295

以上